

# 令和3年度 宮古市通学路交通安全対策一覧表

No.	学校名	路線名	危険箇所	通学路の状況・危険の内容	小中学校 重複箇所	点検結果	対策案	事業主体	事業者の 区分	道路の 管理区分	対策状況	実施予定時期 (未実施の場合)	実施年月 (実施済の場合)
1	宮古小学校	新川町保久田線 (宮古街道)	宮古小学校前の道路	車の通行量も多く、信号が少ないためスピードが出やすい。歩道に段差があり崩れている箇所もあるため、児童が誤って車道に出してしまう危険性がある。	-	児童が多く通行する道路であるが、歩道が崩れている部分が多くある。	道路歩道部分に修繕が必要な箇所が多くみられることから、安全な通行ができるよう修繕を行う。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
2	宮古小学校	県道宮古岩泉線 新川町保久田線	ツルハドラッグ宮古中央店前の交差点 宮古街道(和見町付近)	県道40号線は交通量が多い。また、宮古小学校方面に右左折する車が多い。宮古街道は、路肩の電柱が歩行者の通路を阻むようになり、危険である。	-	交差点における死角については街路樹を伐採し視界を確保できるようにしたことから対策済みとした。交通量が多い箇所である。	学校における児童等への交通安全指導を継続的にを行う。	学校	学校	県道 市道	実施済	-	通年
3	宮古小学校	二幹線 保久田末広町南線	ミドリ薬局宮古中央店(黒田町7-6)前 の交差点	横断歩道はあるが、信号機がない。また、一方通行のため自動車のスピードが出やすい。見通しが悪いため、横断する際には注意が必要である。	-	交通量が多く、見通しが悪い交差点であるが、信号機設置については歩行者の交通量が少ないことから、設置見送り。「歩行者注意」などの路面標示により注意喚起を行うことを検討する。	路面標示によりドライバーへの注意喚起を図る。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
4	宮古小学校	大通り線	「川ばた」交差点	狭い路地から出てくる歩行者等と大通り沿いに通行する自転車等が、出合い頭にぶつかりそうになる。また、歩行者用の信号機がないため、児童が横断する際には注意が必要である。	-	交通量が多いが、施設的な整備によって交通安全が図られるような箇所ではない。	学校における児童等への交通安全指導を継続的にを行う。	学校	学校	市道	実施済	-	通年
5	宮古小学校	八幡沖鉄道路切線	ツルハドラッグ南町店付近	南町方面から来た場合、交差点から右側を歩くと、ツルハ前の横断歩道を使うのが難しい。そのため、そのまま右側を歩いた場合、大通り方面から線路を渡ってくる自動車とのすれ違いが危険である。	-	交通量が増加しているが、施設的な整備を行うことが難しい。	学校における児童等への交通安全指導を継続的にを行う。	学校	学校	市道	実施済	-	通年
6	宮古小学校	築地通り線	築地2・3丁目 (岩手銀行宮古支店の裏の通り)	一方通行ではない。信号もないため、スピードを出してすれ違う自動車も少なくない。歩行者が電柱の内側に入れば危険である。	-	路側帯部分に電柱があり、通行の支障となっている部分がある。歩行者の安全を確保するためグリーンベルトの設置を検討する。	グリーンベルトにより歩行者の通行スペースを確保する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
7	鎌ヶ崎小学校	国道45号	日影町7番付近交差点(日影坂から日の出町方面に抜ける)国道45号線下の歩行者用通路	トンネルの中央部に側面から天井部を通して反対側側面まで亀裂が入っている。薄暗く、常に死角になっている。	-	トンネル中央部の亀裂については、構造上の「目地」である。照明灯などは既にトンネル内外に設置済みではあるが薄暗い。	照明灯の明るさについては更新などの検討を進める。	三陸国道事務所	道路管理者	国道	-	-	-
8	鎌ヶ崎小学校	佐原団地1号線	佐原一丁目2番と3番の交差点 (市営住宅の佐原集会所近く)	佐原集会所付近の電話ボックスの前に「一時停止」の標識があるが、子どもがいる場合でも、死角になって見えづらい。	-	電話ボックスにより見通しが悪い。白線が消えかけているので、引き直しを行うことでスペースの明確化を図る。	白線の引き直しを行い、車道と歩行者通行スペースを明確化する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
9	鎌ヶ崎小学校	中里中央通り線	中里団地18番梅翁寺付近(国道45号線) から中里団地7番付近にかけて	坂道ばかりで歩道もなく転びやすい。(特に冬場は凍ってしまう)	-	-	冬場の除雪等の維持管理により解消を図る。	宮古市	道路管理者	市道	-	-	各年冬季期間
10	鎌ヶ崎小学校	中里中央通り線	日影町2番と日影町6番の境目にある金勢神社上の道路(宮古瀬候所付近まで)	草木が生い茂り、昼でも暗い。一方通行ののだが、スピードを出している車が多い。(熊の出没も多い)	-	-	通常の草刈業務において道路部分の維持管理を行う。	宮古市	道路管理者	市道	-	-	各年除草期間
11	鎌ヶ崎小学校	県道崎山宮古線	日影町4番付近から日影町2番鎌ヶ崎小正門付近にかけて	道路が狭く歩道もないが、大型車を通る道路となっている。児童の多くが利用する通学路であり、危険である。	NO.65と 重複	児童生徒の多くが通行する道路であるが、幅員が狭いことから接触の危険性がある。山側部分にグリーンベルトを設置することを検討する。	グリーンベルトにより歩行者の通行スペースを確保する。	岩手県	道路管理者	県道	未実施	R4年度	-
12	磯鷄小学校	磯鷄金浜線 岸ノ前ランドノ沢線	八木沢4丁目～第8地割付近	夕方以降、暗い	-	街灯が無い区間があり夕方の時間帯には暗くなってしまう。	通学路であるが、街灯が無く設置の必要がある箇所である。防犯灯を設置することで視認性の向上を図り事故防止に努める。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
13	磯鷄小学校	磯鷄金浜線	八木沢第8地割八木沢橋付近	台風による落橋	-	-	災害復旧完了まで特段の対策を要しないものと判断とする。	-	-	市道	-	-	-
14	磯鷄小学校	国道45号	藤原3丁目観音堂付近	ブロック塀、崩れるおそれあり。ひび割れ	-	ブロック塀に倒壊の危険性がある。	教育委員会においてブロック塀の所有者に対策をしてもらうよう要請を行う。また、学校においてもブロック塀に近づかないよう指導を徹底する。	①教育委員会 ②学校	①教育委員会 ②学校	国道	①未実施 ②実施済	①R4年度	②R3.11
15	磯鷄小学校	磯鷄金浜線 ほか	磯鷄石崎～上村2丁目までの歩道	歩道にコンクリートの旗立台のような物があり危険	-	地域行事に使用するブロックの旗立台が歩道部分に置かれている。児童生徒が登校の際に躓いて転倒する危険性がある。	教育委員会及び学校から地域自治会に対して平常時にはなるべく歩道部分ではない箇所に寄せてもらうように要請する。	教育委員会	教育委員会	市道	実施済	-	R3.9
16	磯鷄小学校	国道45号 国道106号	宮古港IC出入口付近	交通量が多く、また走行車両の速度も速い	-	交差点が広いことから、黄色信号で進入してきた車両がいた場合、横断している歩行者に接触する危険性があるため、全赤点灯時間の延長を検討する。	交差点の信号機の全赤点灯時間の延長を検討する。	宮古警察署	警察署	国道	実施済	-	R3.10
17	磯鷄小学校	岸ノ前仏沢線 海員学校線	水産高校付近	曲がり角が鋭角で、周囲の安全を把握しにくい	-	グリーンベルトがすでに設置されており、歩行者スペースの確保はなされているものの、ドライバーから見て歩行者がいることが確認しづらい状況であることから、①②③の対策を検討する。	①通学路標識が老朽化しているので修繕を行う。 ②カーブミラーの位置を修正し視認性の向上を図る。 ③交差点付近の草が伸びているので土地管理者である宮古海上技術短期大学に要請し、草刈りを行ってもらう。	①宮古市 ②宮古市 ③教育委員会	①道路管理者 ②道路管理者 ③教育委員会	市道	①②未実施 ③実施済	①②R4年度	③R3.11
18	山口小学校	県道宮古岩泉線	一石橋前交差点	横断歩道があるが、交通量が多いためなかなか渡れない時がある。	-	-	特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	県道	-	-	-
19	山口小学校	栄町北通線 館合保久田線	吉田石材店前	歩道があるが、大きな木や葉っぱが生い茂っているため、左右確認がしづらい	-	-	個人所有の立木があることから伐採を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
20	山口小学校	館合保久田線	旧マルヨ前と旧むかい美容室	左右からの車の往来が時間帯によっては、多く、危険だと感じ場合あり。	-	交通量が多く速度の出やすい道路となっている。路側帯部分が狭いことから、車道を狭めることにより歩行者スペースの確保を検討する。また、横断者がいることをドライバーから視覚的に認知できるようにグリーンベルトの設置を検討する。	路側帯の拡幅及びグリーンベルトの設置を行う。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
21	山口小学校	鴨崎公園線	鴨崎町1番 山口小体育館裏	新開橋を渡り坂を上る際、カーブしているため、対向車が道路右寄りに下りてくる。体育館側フェンスのところに大型トラックが停まっていることもあるため、車での走行も危険性が高いが、登下校時も停まっていることもある。	-	児童が通行・横断する道路となっている。道路形状自体には問題が無いことから、ドライバーの意識の問題といえる。朝には交通指導員が街頭指導を行っていることから、継続して交通安全指導の徹底を行う。	交通安全指導の徹底を行い、事故防止に努める。	学校	学校	市道	実施済	-	通年
22	山口小学校	鴨崎3号線	鴨崎町県営住宅前あたりからの坂道とカーブ(第2静山荘前)	下り坂のため、下って来る車が加速してくるので、カーブのあたりですれ違う時に危ない時がある。	-	白線が消えかけているので、引き直しにより車道と歩行者スペースの明確化を図る。	白線の引き直しを行う。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
23	山口小学校	鴨崎3号線	鴨崎町 第2静山荘裏から出てくる場所	第2静山荘裏から出てくる車が、思っているよりも前に出てきたりするため、坂を下りてきたときにびっくりする時がある。登校時間と出勤時間が被るため、危険性が高い	-	白線が消えかけているので、引き直しにより車道と歩行者スペースの明確化を図る。	白線の引き直しを行う。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
24	山口小学校	山口地区13号線	西町1丁目3 付近	以前にもトラックや車との接触事故が起こっている場所。最近も三陸道などがつなごうた影響か、トラックや交通量も増えている。	-	北部環状線の開通により交通量が増加している。	道路横断時の交通安全指導について継続的に実施	学校	学校	市道	実施済	-	通年
25	山口小学校	山口第2地区2号線	黒森町1番、3番付近	通学路の歩道は、ガードレールもあり、ちゃんとはいしているが、スピードを出す車が多い。	-	ガードレールが整備されており、安全な通行に支障はないと思われる。	特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	市道	-	-	-
26	山口小学校	山口第2地区6号線	田の神1丁目4-34付近	見通しの悪い十字路があり、一時停止の標識があるが、停まらない車もいる。	-	見通しの悪い交差点となっている。一時停止標識がついているが、道路形状から停止線よりも前に行かなければ左右確認を行うことができないことから、停止線を大きく超えた位置で停車する車が多く見受けられる。ドットラインを設置することで減速及び停止の意識を促すことが必要。	ドットラインの設置を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
27	山口小学校	山口地区14号線	西町3丁目1-10のY路地から泉橋まで	速度を落とさずに歩行する車が多く、すれ違いの際に歩行者に近づいてしまう。	-	児童が下校時に通行する際に背面から車が来る危険性がある。路側帯の白線が消えかけているので、路側帯を拡幅する形で引き直しを行う。	白線の引き直しによる路側帯の拡幅。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
28	山口小学校	山口第2地区9号線 山口第2地区15号線	泉町5番 泉橋付近	泉橋から延長されている道路が、バルフ側からも泉町方面からも自動車の交通量が多い。自動販売機や草木等で歩行者からの見通しが悪い。いずみ公園側から横断する際、速度を落とさない車が多い。	-	民地にある自動販売機及び支障木により一時停止側からの右方向の確認がしづらい。補助としてカーブミラーが設置されているものの設置位置が悪いため、カーブミラーの位置変更を検討する。	カーブミラーの位置変更を行う。	宮古市	道路管理者	市道	実施済	-	R4.2
29	山口小学校	山口第2地区10号線	田の神橋付近	店舗に搬入する為の車両で混雑し、著しく狭い状態になりやすい。車両及び、歩行者の通行が困難となる。	-	現場は通学路指定はされていない道路であるが、店舗への搬入を行う車両により道路が狭くなっている時間がある。スピードがでる場所ではないことから現在のところは対策の必要なしと判断する。	特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	市道	-	-	-
30	山口小学校	県道宮古岩泉線	薬王堂とバルフの間の横断歩道	カーブ後の直線で、車があまり停まらない	-	歩行者の横断が多い横断歩道となっていることから、ドライバーの停止義務遵守に向けた宮古警察署による取り締まりを強化する。	取り締まりの強化を行う。	宮古警察署	警察署	県道	実施済	-	R3年度～
31	山口小学校	県道宮古岩泉線	田の神 郵便局前の横断歩道	カーブで見通しが悪い	-	カーブからすぐに横断歩道があるため、ドライバーが歩行者の存在を認知しづらい。横断歩道の位置の変更等により安全な通行ができるよう整備を行う。	横断歩道の位置変更の検討	宮古警察署	警察署	県道	-	-	-

# 令和3年度 宮古市通学路交通安全対策一覧表

No.	学校名	路線名	危険箇所	通学路の状況・危険の内容	小中学校 重複箇所	点検結果	対策案	事業主体	事業者の 区分	道路の 管理区分	対策状況	実施予定時期 (未実施の場合)	実施年月 (実施済の場合)
32	山口小学校	山口団地北通り線	山口4丁目2-9 付近	団地は、基本的に見通しの悪い十字路口が多く、飛び出してくる車が多い。	-	バス路線となっており各交差点からの飛び出しが危険である。また、白線のすかすがみられる箇所がある。	①ゾーン30などにより速度を落とすとしても状況の改善が図られるとは限らないため、継続して交通安全指導の徹底を図る。 ②白線の引き直しを行う。	①学校 ②宮古市	①学校 ②道路管理者	市道	①実施済 ②未実施	②R4年度	①通年
33	千徳小学校	板屋近内線	西ヶ丘1丁目11 千徳小学校前交差点	交通量が多く、横断するのに危険が伴う。北部環状線開通に伴い、さらに危険が増した。通学児童と通行車両の接触事故の恐れがある。	NO.72と 重複	-	信号機設置の必要性が高い箇所であると判断するため宮古市から引き続き要望を行うとともに、信号機設置以外の対策についても各関係機関と協議検討を行う。	宮古市 宮古警察署	道路管理者 警察署	市道	-	-	-
34	千徳小学校	上鼻地区1号線	上鼻1丁目5-1付近 上鼻踏切	道路が狭いため危険を伴う。また、通勤の自動車が迂回路として使用するため、交通量が多い。通学児童と通行車両の接触事故の恐れがある。	-	一方通行化については地域住民の利便性を考慮すると検討は難しいことから、学校による交通安全指導の徹底により事故防止を図る。	交通安全指導の徹底を図る。	学校	学校	市道	実施済	-	通年
35	千徳小学校	長根岩船線	近内1丁目5付近 長根入り口Y字路	道路が狭いうえ見通しが悪く、危険を伴う。通学児童と通行車両の接触事故の恐れがある。	-	現場は近隣住民による通行がほとんどと思われることから、学校による交通安全指導の徹底により事故防止を図る。	交通安全指導の徹底を図る。	学校	学校	市道	実施済	-	通年
36	高浜小学校	磯鶏金浜線	金浜第1地割1-30付近	空き地が道路にせり出している状態のため部分的に幅が狭くなっている。車のすれ違いはできず、その部分だけ片側通行のような状態。空き地からの砂利が道路にたまることがあり、車の通行による飛び石等の危険がある。	-	現地は地権者からの協力が得られず、幅員が狭くなっている箇所。砂利敷きのため路面への砂利の流出がみられる。地域からの働きかけにより地権者への協力を求めていくとともに、協力が得られた際には道路の拡幅を行う。	①自治会から地権者への働きかけを行い、道路状況の改善への協力を求める。 ②地権者との交渉が成立した場合には、歩道部分の設置等の事業を行う。	①自治会等 ②宮古市	①自治会等 ②道路管理者	市道	①未実施 ②未実施	①R4年度～ ②未定	-
37	高浜小学校	磯鶏金浜線	金浜第2地割1-3付近	歩道がなく、カーブになっているため、見通しが悪い。事故発生の危険が高い。	-	見通しの悪いカーブとなっており、対向車との接触が懸念される。道路の拡幅は見込めないことから、路面標示によるドライバーへの注意喚起を図る。	路面標示により幅員減少及び対向車注意の注意喚起を行う。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
38	高浜小学校	国道45号	高浜小学校から高浜方面	歩道は整備されているが、交通量が多く速度を上げて走る車やマナーのよくないドライバーがいるなど危険を感じる。	-	交通量が多く、速度を上げて走行する車が多い。交通量自体を減少させる方策を検討する。	現場状況を調査し方策検討する。	三陸国道事務所	道路管理者	国道	-	-	-
39	高浜小学校	市道高浜中央線	高浜四丁目地内	工事中のため、仮設の道路を使って児童らが通学している。仮設の道路は幅が狭く、工事現場のすぐ近くを通っている。現在は警備員等がついていないとのこと。車が通ることもあり、危険。	-	-	現場指示により定期的に警備員を配置してもらうように要請を行う。	宮古市	道路管理者	市道	実施済	-	R3.9
40	花輪小学校	県道花輪千徳線	花輪第4地割 鱒沢橋と学校そばの信号のない交差点	登下校のため、交差点を通る児童が多くいるが、信号がなく危険。車の交通量は多く、大型車も多数通過し、スピードも出ている。登下校のため、送迎で通過する保護者も多い。2021年4月、保護者の運転する自家用車と通行していた自転車が衝突し、人身事故が発生している。	-	見通しの良い交差点であるが、学校の近くということもあり児童の通行も多い。路面標示等による注意喚起を検討する。	路面標示等による注意喚起を検討する。	岩手県	道路管理者	県道	未実施	R4年度	-
41	花輪小学校	県道花輪千徳線	田鎖第9地割 スカイオートギャラリー付近の信号のない横断歩道	見通しの良い道路で、大型車等の交通も多い。登下校のため、横断する児童が多い。	-	見通しの良い交差点で、IC付近ということもあり大型車も通行する箇所となっている。学校による交通安全指導の徹底により事故防止を図る。	交通安全指導の徹底を図る。	学校	学校	県道	実施済	-	通年
42	花輪小学校	田鎖花輪線	田鎖第10地割2-2 田鎖バス停そば 沢田理谷そばの交差点	幹線道路の抜け道となっているが、狭く、曲がっていて見通しが悪い。宮古西道路ができたため、トンネルも設定され、さらに見通しが悪くなっている。	-	道路が狭い部分があるが、見通しが悪いわけではない。学校による交通安全指導の徹底により事故防止に努める。	交通安全指導の徹底を図る。	学校	学校	市道	実施済	-	通年
43	花輪小学校	田鎖花輪線	花輪第11地割16-1 花輪鉄工所そば	草が伸びていて、通学路の歩道にはみ出している。歩道を通行できないときがあると、保護者から連絡有。	-	-	維持管理として草刈を行う。	宮古市	道路管理者	市道	-	-	各年除草期間
44	花輪小学校	田鎖花輪線	花輪第5地割 伝承館から花輪保育所へ抜ける道	草が伸びていて、通学路の歩道にはみ出している。歩道が狭くなっている。	-	-	維持管理として草刈を行う。	宮古市	道路管理者	市道	-	-	各年除草期間
45	津軽石小学校	国道45号	津軽石第10地割	トラックの往来など交通量が常に多く、駒形橋前から大判川地区に至る国道の歩道にガードレールが設置されていないため危険である。	-	ガードレールの設置については道路構造令に基づき設置を行う必要があり、今回の設置は見送り。ただし、交通量そのものが多いことから、減少させる方策を検討する。	道路構造令上ガードレール設置については難しい。現場状況を調査し方策検討する。	三陸国道事務所	道路管理者	国道	-	-	-
46	赤前小学校	県道重茂半島線 赤前4号線	宮古市赤前第4地割141-2	ヒコセ電機付近から出てくる車が多く危険。	-	大型車の通行が多い箇所となっており、児童・生徒の通行もある箇所となっている。今後の学校の統合によりさらに歩行者の交通量が増える見込みであることから、市道側に路面標示を行い注意喚起を行うことを検討する。	市道側への路面標示を検討する。	宮古市	道路管理者	県道 市道	未実施	R4年度	-
47	赤前小学校	県道重茂半島線	宮古市赤前第4地割付近	外灯がなく、夜間暗いため危険と地域の声がある。	-	歩行者の交通量が増える見込みであることから、防犯灯整備として街灯設置を検討する。	防犯灯としての街灯設置を検討する。	宮古市	道路管理者	県道	未実施	R5年度	-
48	赤前小学校	赤前小学校線	宮古市赤前第11地割99-1付近	冬季期間、凍結のため転倒の危険があると地域からの声が上がっている。	-	-	冬場の除雪等の維持管理により解消を図る。	宮古市	道路管理者	市道	-	-	各年冬季期間
49	重茂小学校	県道重茂半島線	重茂中学校(重茂2-1)付近	県道で、通勤通学時は交通量が多いのだが、横断歩道がない。重茂小学校の登校班が毎日横断する箇所となっている。	NO.80と 重複	児童生徒の横断がある箇所であるが、幅員減少がわかりづらい形状であることから、ドライバーが減速を行うのが遅れる傾向にある。	①当該箇所の広くなっているスペースにラバーボールなどを設置し、速度減少を図る。 ②浦の沢線側にドットラインを追加し、速度減少を図る。	①岩手県 ②宮古市	道路管理者	県道	①未実施 ②未実施	①R4年度 ②R5年度	-
50	重茂小学校	重茂小学校線	重茂小学校(重茂2-12)付近	校舎裏の駐車場から県道41号線への道路の側溝に蓋がない。狭い道路なので、車両と歩行者がすれ違う際に落下する危険がある。	-	-	側溝蓋の設置を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R5年度	-
51	重茂小学校	-	音部第7地割～第4地割付近	通学路に防災無線がないため、通学時に何かあっても子どもたちには何も聞こえていないということが心配される。	-	-	学校及び教育委員会から危機管理課への情報提供を行う。	学校 教育委員会	学校 教育委員会	-	実施済	-	R3.12
52	崎山小学校	千束中根線 崎山小学校線	崎山第6地割13-3付近	古里方面からの車が多く、また、車道も狭いので、横断する際に危険を感じる。停止ライン、通学路標識等の明示を。	-	-	歩道部分に差し掛かる際にドライバーへの停止意識が働かないので、ドットラインの設置を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
53	崎山小学校	トロノ木1号線 崎山小学校線	崎山第6地割119-3付近	小学校・中学校・保育園への三叉路、住宅地からの徒歩児童、バス路線でもあるが、歩道が狭く、安全確認が多方面となる。	-	児童が多く通行する道路である。白線が消えかけているので、引き直しを行うこととドットラインの設置を検討する。	白線の引き直しとドットラインの設置検討	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
54	崎山小学校	国道45号 県道崎山宮古線	崎山第1地割20-3付近(貝塚付近)	45号線と崎嶇ヶ崎方面からのT字路。信号のない横断歩道で距離が長く、45号線からの右折車も多い。	-	児童生徒の多くが通行する道路であり、交通量も多い。支障木により車から歩行者を確認しづらいので伐採を検討する。また、一時停止意識の向上のため、路面に「とまれ」の表示を行うことを併せて検討する。	①支障木の伐採 ②路面への「とまれ」の表示	①岩手県 ②宮古警察署	①道路管理者 ②警察署	国道 県道	①実施済 ②未実施	②R4年度	①R3.10
55	田老第一小学校	県道有芸田老線	田老南IC～田老駅前	高速道路ICと国道45号線から、制限速度を超えて侵入する車が多数。また、工事関係の大型車両の通行も多い。	-	歩道が整備されていることから、ハード対策としては現状を維持。ただし、速度制限40kmとなっているが、50km/hの変更が妥当であるとの警察署からの意見有。	特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	県道	-	-	-
56	田老第一小学校	-	宮古市消防団第28分団 駐車場	下校時に、迎えに来ている保護者の車両の出入りが多い。	-	-	学校または教育委員会からの指導により迎えに来る保護者へはたらきかけを行う。	学校 教育委員会	学校 教育委員会	-	実施済	-	R3.10
57	田老第一小学校	国道45号	ファミリーマート前交差点横断歩道	山側から左折しようとする車両と、児童が接触しそうな事例が発生している。	-	-	特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	国道	-	-	-
58	田老第一小学校	田老中央線	旧田老総合事務所前～田老第一中学校	歩道がない道路。住宅街から国道45号への抜け道になっている。	NO.86と 重複	-	特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	市道	-	-	-
59	新里小学校	刈屋和井内線	刈屋第13地割付近	道幅が狭く、歩道がない。道路が直線になっていて、車がスピードを出しやすい。	-	見通しのよい直線道路である。白線が消えかけているので、引き直しにより歩行者スペースの明確化を図る。	白線の引き直しを行う。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
60	新里小学校	館町線(刈屋橋)	新里小学校校門前の橋	橋が老朽化している。欄干が低い。保護者から危険ではないかとの指摘あり。	-	-	橋梁の維持管理に努める。	宮古市	道路管理者	市道	-	-	通年
61	川井小学校	国道106号	巢内沢橋付近	児童が登校時、自宅からスクールバスの停留所まで、横断歩道のない国道を横断しなければならない。横断の際、通行中の自動車やトラックとの接触が心配される。	-	横断歩道の設置については交通量が少ないことから、設置は難しいとのこと。スクールバスの乗降時に横断することから、注意が必要。	教育委員会とスクールバス管理会社による協議の結果、対象となる児童が6年生であることから、従来通りの方法での道路横断とすることを確認。よって、経過観察とし現状は特段の対策を要しないものとする。	教育委員会	教育委員会	国道	-	-	-
62	川井小学校	鈴久名横沢線	鈴久名橋付近市道(鈴久名1地割)	児童が登校時、自宅からスクールバスの停留所まで、道幅3～4m程度の狭い市道を通る。自動車やトラックの通行もあり、児童も不安に感じており、すれちがう際の接触等が心配される。	-	トラック等も通る路線となっているが、幅員が狭い。白線の引き直しにより、歩行者スペースの確保を行う。	白線の引き直しを行う。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-

# 令和3年度 宮古市通学路交通安全対策一覧表

No.	学校名	路線名	危険箇所	通学路の状況・危険の内容	小中学校 重複箇所	点検結果	対策案	事業主体	事業者の 区分	道路の 管理区分	対策状況	実施予定時期 (未実施の場合)	実施年月 (実施済の場合)
63	第二中学校	日の出中央線	日の出町4-3日の出郵便局前付近	道路が狭いが対面通行で、登下校時は交通量が多い。途中、歩道がない。	-	生徒が多く通行する道路であるが、幅員が一部狭くなっており、通勤通学の時間帯には歩行者が通行しづらい道路となっている。白線部の引き直しによるスペースの確保を検討する。	白線の引き直しを行い、スペースを確保する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R5年度	-
64	第二中学校	県道崎山宮古線	熊野町6-33鍛ヶ崎小学校付近	道路が狭いが対面通行で、登下校時は交通量が多い。途中、歩道がない。	NO.11と重複	児童生徒の多くが通行する道路であるが、幅員が狭いことから接触の危険性がある。山側部分にグリーンベルトを設置することを検討する。	グリーンベルトにより歩行者の通行スペースを確保する。	岩手県	道路管理者	県道	未実施	R4年度	-
65	第二中学校	沢田日の出町線	中里団地 変電所付近	昨年度、生徒下校中、木に子熊が登っていた。何度も熊出没の情報あり。今年度も下校中の生徒が熊を自撃したためそのまま学校に引き返し、保護者に迎えに来てもらい下校した。	-	-	学校及び教育委員会からの注意喚起を継続的に行う。	学校 教育委員会	学校 教育委員会	市道	実施済	-	通年
66	第二中学校	旧館1号線	旧愛宕小学校上の道路	・歩道があるのかのわからない。 ・狭く、時間帯によっては交通量が多い。 ・道路に竹がよく落ちている。	-	-	路側帯が設けられておらず歩行者スペースが確保されていない。白線の引き直しを行い、スペースを確保する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R5年度	-
67	第二中学校	国道45号 佐原団地第2地区25号線	フードショップはこいし付近	・国道の交通量が多く、車の近づく音が聞こえない。 ・お店側から出る車が多く、運転手から歩道を歩く人が見えにくい。	-	市道からの車が国道の歩道部へ侵入する際に歩行者確認しづらい。ドットラインを設置することでドライバーへの減速を促すことを検討する。	ドットラインの設置によりドライバーへの注意喚起を図る。	宮古市	道路管理者	国道 市道	未実施	R5年度	-
68	第二中学校	日影町佐原線	日影坂	・歩道がないところがある。 ・熊、鹿が出る。	-	-	熊・鹿について学校及び教育委員会からの注意喚起を継続的に行う。	学校 教育委員会	学校 教育委員会	市道	実施済	-	通年
69	河南中学校	県道宮古港線(県道277号)	県道277号線と八木沢方面からの市道が交わるT字路交差点	見通しが悪いT字路になっており、かつて河南中生が事故に巻き込まれたこともある。	-	小山田方面からの自転車と八木沢方面からの車両の接触事故が過去に発生しているが、施設的な整備を行うことで安全の確保ができない。	学校による児童・生徒への安全指導を継続的に行う。	学校	学校	県道	実施済	-	通年
70	河南中学校	河南高浜線	水産高校第二グラウンド付近から高浜に抜ける新しい道路	藤の川方面から通学する生徒が利用しているが、街灯がなく下校時の安全面が心配される。保護者からの街灯設置の要望が多い。	-	-	高浜方面からの街灯未設置区間に街灯設置を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
71	河南中学校	-	河南中学校すくわきの道路	生徒の通行量が多いが街灯が設置されていない。保護者からの街灯設置を求める要望が多い。	-	-	学校用地内であることから、教育委員会において設置を検討したが、夕方の時間帯には通行をさせないことで指導を行う方針とした。	学校	学校	市道	実施済	-	R3.9~
72	宮古西中学校	板屋近内線	千徳小・コープ前T字路	近内トンネルができたことにより、自動車の交通量が増え、特に登下校中の道路の横断について危険性が高い。	NO.33と重複	-	信号機設置の必要性が高い箇所であると判断するため宮古市から引き続き要望を行うとともに、信号機設置以外の対策についても各関係機関と協議検討を行う。	宮古市 宮古警察署	道路管理者 警察署	市道	-	-	-
73	花輪中学校	田鎖花輪線	花輪第8地割40-2 (花輪中からの下り坂とのT字路)	見通しが悪いためカーブミラーを設置してほしい。	-	-	見通しが悪い道路ではないことから、カーブミラーの設置は見送りとし、特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	市道	-	-	-
74	花輪中学校	田鎖花輪線	花輪第8地割40-2 (花輪中からの下り坂とのT字路)	歩道の段差が高いため、自転車のタイヤのパンクや転倒の危険性が高いため、段差を無くしてほしい。	-	-	車道内に水がたまるないようにするための排水設備であることから、特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	市道	-	-	-
75	花輪中学校	田鎖線	田鎖第2地割	道路にコンクリートの轍があるため、自転車で転倒のためひどい擦り傷となり通院中の生徒あり。	-	-	路面の補修を行う。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R5年度	-
76	花輪中学校	田鎖老木線	田鎖から根城までの道	狭く野生動物も出る。頻繁に落石があり、自転車で通学させることに不安を感じている。(別紙④)	-	-	パトロールや住民からの通報により落石の除去を行う。また、落石防止のための対策を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	-	-	通年
77	花輪中学校	田鎖花輪線	JAいわて宮古営農センター～花輪小	歩道が狭く、歩行者や自転車の安全確保に不安あり。車のスピードも不安材料の一つである。	-	-	特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	市道	-	-	-
78	津軽石中学校	法ノ脇馬越線	津軽石第3地割東北電力津軽石変電所付近	通学路の両側に高い塀があり見通しが悪く、地震で倒壊する恐れがある。	-	-	特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	市道	-	-	-
79	津軽石中学校	新町藤畑線 津軽石中学校線	津軽石第11地割中嶋商店前交差点	左右の見通しが悪く道路が狭いため、生徒が下校時に交通事故に巻き込まれる可能性がある。	-	見通しの悪いT字路となっており、生徒の通行が多い場所。道路の幅員は見込めないことから、白線により路側帯を広げるなどの対策を検討する。	白線の引き直しにより歩行者スペースを拡幅するとともに、速度減少を図る。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R5年度	-
80	重茂中学校	県道重茂半島線	三叉路付近(旧SBバス停)	・交通量が多い。鶴磯(北:平浜)方面及び千鶴(南:姉吉石浜)方面への工事用車両の往来も少なくない。 ・重茂小学校児童(世見内・小角柄地区)の集団登校がこの三叉路を横断するが、横断歩道は無い。児童・生徒は車両に対して、手を挙げて横断している。道幅が狭いため、横断歩道設置は難しいと聞いている。	NO.49と重複	児童生徒の横断がある箇所であるが、幅員減少がわかりづらい形状であることから、ドライバーが減速を行うのが遅れる傾向にある。	①当該箇所の広がっているスペースにラバーポールなどを設置し、速度減少を図る。 ②浦の沢線側にドットラインを追加し、速度減少を図る。	①岩手県 ②宮古市	道路管理者	県道	①未実施 ②未実施	①R4年度 ②R5年度	-
81	重茂中学校	浦の沢線	浦の沢線	・道幅が狭く坂があるため、降雪時、凍結時には滑りやすくなる。 ・一部側溝にふたがなく、降雪時に上を歩くと、側溝に落ちる危険がある。	-	-	冬場の除雪等の維持管理により解消を図る。また、側溝蓋の設置を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	-	-	各年冬季期間
82	重茂中学校	県道重茂半島線	県北バス 館上停留所付近	・登校時は重茂小・平浜方面児童と重茂中・姉吉/千鶴方面及び石浜方面生徒が、下校時にはその逆が県道41号線を横断する。交通量が少なくないうえ、工事用車両も通行するので注意を要する。	-	バスを降りた後の道路横断について、車の背後から出してしまう危険性があるとのこと。	バスから降りた後の道路横断の仕方について指導を徹底する。	学校	学校	県道	実施済	-	通年
83	重茂中学校	県道重茂半島線	平浜方面(旧:鶴磯小学校学区)	当該箇所については、2019(令和元)年度の台風19号の被害箇所。	-	-	工事終了まで特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	県道	-	-	-
84	重茂中学校	県道重茂半島線	千鶴/姉吉及び石浜方面(旧:千鶴小学校学区)	現在、復旧工事に取り組んでいる。	-	-	工事終了まで特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	県道	-	-	-
85	田老第一中学校	県道有芸田老線	田老小林85番地 田老南IC付近	高速を降りてすぐのT字路で交通量が多いが、横断歩道がないので危険	-	ICへの横断歩道設置は信号機を設置する場合のみ可とのことであり、現状信号機を設置するほどの交通量がみられないことから、横断歩道の設置については見送り。ただし、現在グリーンベルトにより歩行者横断帯が設置されているため、有効に活用してもらうこととした。	特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	県道	-	-	-
86	田老第一中学校	田老中央線	田老館が森102番地2 旧田老総合事務所付近から田老第一中付近まで	道路が狭く、自動車を通る際に危険	NO.58と重複	-	特段の対策を要しないものと判断する。	-	-	市道	-	-	-
87	新里中学校	関沢線	宮古市刈屋15-133付近	校庭の土留めの擁壁が、地震等の災害の場合倒壊の危険がある。	-	-	学校用地内であることから、教育委員会において修繕予定。	教育委員会	教育委員会	市道	未実施	未定	-
88	磯鶏小学校	八木沢団地内市道	八木沢団地内	団地内は通学路であるが、側溝蓋が無い箇所がある。	-	側溝蓋が無い箇所が多くみられることから、児童が落下し怪我をする恐れがある。	側溝蓋の設置を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度~	-
89	磯鶏小学校	藤の川団地内市道	藤の川団地内	団地内は通学路であるが、側溝蓋が無い箇所がある。	-	側溝蓋が無い箇所が多くみられることから、児童が落下し怪我をする恐れがある。	側溝蓋の設置を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度~	-
90	山口小学校	宮園団地内市道	宮園団地内	団地内は通学路であるが、側溝蓋が無い箇所がある。	-	側溝蓋が無い箇所が多くみられることから、児童が落下し怪我をする恐れがある。	側溝蓋の設置を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度~	-
91	河南中学校	磯鶏地区内市道	磯鶏地区内市道	団地内は通学路であるが、側溝蓋が無い箇所がある。	-	側溝蓋が無い箇所が多くみられることから、児童が落下し怪我をする恐れがある。	側溝蓋の設置を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度~	-
92	崎山小学校	千束中根線	崎山第3地割地内	児童が多く通行する通学路となっているが、側溝蓋が無い箇所がある。	-	側溝蓋が無い箇所が多くみられることから、児童が落下し怪我をする恐れがある。	側溝蓋の設置を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度~	-
93	花輪小学校	松山片岸線	松山第3地割地内	通学路として利用されているが、街灯が無く夕方以降暗い。	-	街灯が無い区間があり夕方の時間帯には暗くなってしまう。	通学路であるが、街灯が無く設置の必要がある箇所である。防犯灯を設置することで視認性の向上を図り事故防止に努める。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R4年度	-
94	千徳小学校	長根岩船線	青猿神社付近	通学路として利用されており見通しの悪い箇所が多いが、速度を上げて走行する車両が多くみられる。	-	児童が多く通行する道路であるが、白線が無く歩行スペースが確保されていない。また、見通しが悪いが、抜け道となっていることから速度を上げて走行する車両が多い。	白線の設置による歩行スペースの確保を行うほか、グリーンベルトや「学童注意」等の路面標示も検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R5年度	-
95	鍛ヶ崎小学校	国道45号	愛宕歩道橋付近交差点から佐原歩道橋付近まで	通学路として利用されているが、街灯が無く夕方以降暗い。	-	街灯が無い区間があり夕方の時間帯には暗くなってしまう。	通学路であるが、街灯が無く設置の必要がある箇所である。防犯灯を設置することで視認性の向上を図り事故防止に努める。	宮古市	宮古市	国道	未実施	R5年度	-
96	津軽石小学校	市道新町根井沢線	妙盛寺付近から津軽石第17地割30付近まで	通学路として利用されているが、街灯が無く夕方以降暗い。	-	街灯が無い区間があり夕方の時間帯には暗くなってしまう。	通学路であるが、街灯が無く設置の必要がある箇所である。防犯灯を設置することで視認性の向上を図り事故防止に努める。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	R5年度	-